

銀座三井ビルディング

建物諸元(2026年1月現在)

| | |
|---------|--|
| 所在 | 東京都中央区銀座八丁目13番1号 |
| 主用途 | 事務所、ホテル、店舗 |
| 敷地面積 | 4,081.23 m ² |
| 延床面積 | 50,245.93 m ² |
| 階数 | 地上25階、地下2階、塔屋3階 |
| 竣工年月 | 2005年9月 |
| 事業者・所有者 | 三井不動産株式会社 |
| 設計会社 | 株式会社松田平田設計 |
| 施工会社 | 三井住友建設・大成建設共同企業体 |
| 管理会社 | 三井不動産ビルマネジメント株式会社 三井不動産ファシリティーズ株式会社 |
| URL | 三井不動産ビルマネジメント株式会社 三井不動産ファシリティーズ |
| テナント数 | 9社(特定テナント3社) |

主な評価項目

I 一般管理事項

・テナント、ホテル、ビル運営会社、技術管理者、関係協力会社が一
体となり、省エネルギーに取り組むことで、新たな省エネルギーシス
テムの構築を実現させ、更なる性能向上への発展を目指す。

II 建物、設備性能に関する事項

・空調機CO₂濃度制御・冷却水ポンプのインバータ制御・パッケージ
空調機の台数制御・熱源台数制御の変更などの設備導入等。

III 運用に関する事項

・自動制御並びに保守運用を最大限に活用する事によるエネルギー
管理を実施。

IV 事業所の再生可能エネルギーの利用に関する事項

・グリーン電力の導入による再生可能エネルギーの利用促進を実施。

V 事業所のゼロエミッション化や環境配慮等の取組に関する事項

・ゼロエミッション化へ向けてロードマップを策定し、設備更新等を踏ま
えた環境配慮の取組を推進。

事業所の概要

銀座三井ビルディングの賃貸及びビル運営管理を行な
っております。

<銀座三井ビルディング概要>

地上25階、地下2階建て。

うち地上1階～15階は事務所であり、16階～25階
はホテル(含む飲食店)からなる複合用途ビルです。

事業所外観写真



事業所における環境負荷低減の取組

【省エネルギーの取り組み】

①CO₂削減推進体制の確立

ビル全体での省エネルギー管理に向けて、テナント、ビ
ル運営会社、技術管理者が一体となったCO₂削減推
進会議を毎月開催し、エネルギー消費状況の把握と
CO₂削減に向けた対策の立案、検討、効果検証を行更
なる運用改善に取り組んでおります。

②オフィスとホテルの連携

オフィスとホテルの互いの環境を考慮しながら、PDCA
を重ね運用改善に努めております。

【省エネルギー目標】

省エネルギー実現を目指し、BEMSデータによるエネ
ルギーデータ解析を基に各種設備機器の高効率運用
の取り組み、省エネ効果の高い改修工事の立案と実施
により更なる省エネを目指します。

取組のイメージ図

銀座三井ビルCO₂削減推進体制(2025年度下期)

